



### 第3回祥雲探究祭が行われました

9月29日に第3回祥雲探究祭が行われました。「研究を楽しむ1日～伝えよう 考えよう 語り合おう～」をテーマに、全年次で探究活動に向き合った一日でした。第1・3部の3年次の課題研究発表は、どれも大変興味深く、1年次のみなさんは先輩方の探究のレベルの高さに少し圧倒された様子でしたね。2年後みなさんがどのような発表をするのか楽しみです。

第2部は1年次による活動発表とビブリオバトルでした。サイエンスツアーin 東京、Global Engagement（国際交流）の発表では、夏季休業中に参加した各プログラムで学んだことや大変だったことなど、写真（スライド）を使って話してくれました。プログレス探究 A の発表では、前期で活動した内容を自分たちの言葉でわかりやすく説明してくれました。

ビブリオバトルでは、各クラスの代表がおすすめ本を熱く紹介してくれました。原稿を一切見ずに堂々と発表する姿に、「同級生がここまでの発表をすることができるのか」と驚いた人もたくさんいたことでしょう。優勝は、『ツナグ』を紹介してくれた、5組の河崎音色さんでした。おめでとうございます！

#### 1組 木村 遥香

私が探究祭で学んだこと。それは、最初に持っていた疑問を解決して満足しないこと。第1部の3年次課題研究口頭発表で、「エクスジャイロ～口径と飛距離の関係性～」を聞いてそう思いました。最初持っていた疑問は誰でも思いつくものだけど、その疑問を増やして探究を深めていくことで、誰もしていない発見ができるかもしれない。実際、私もこの発表を聞いて新しい発見ができました。この学びを生かして、これからの探究をもっと深めていきたいです。

#### 2組 鶴川 優菜

私がこの探究祭で特に印象に残ったのは、ポスターセッションです。一人で行動したので、自分が興味のある所を回ることができました。特に良かったのは、情報工学の学習支援webサイトの研究です。元々その分野に興味があり、実用化してほしいという理由もありますが、何より発表していた先輩が、その分野が好きでその研究をしていると感じたからです。その先輩は、私が情報工学に興味があると伝えると、発表後に声をかけてくれました。先輩の発表のおかげで改めて私はこの分野に興味があると気づきました。まだ決めていませんが、引き継ぎたいと思える研究内容でした。私は探究祭を経て、自分の「好き」を見つけようと思えることができました。

#### 3組 上野 紘奈

今回の探究祭を通して、物事を追究することの難しさを感じ

ました。なぜ私がそう思ったかということ、物事を追究することは、何も無いところから疑問を出し、それを形にしなければならぬからです。例えば、私たちが行っている探究では、班ごとに発表に向け活動していますが、私の班はテーマを決めるだけで精一杯でした。そのような中、テーマを決め、結論を出し、考察までされていた先輩方は本当に素晴らしいと思います。私も今のうちから追究する力をつけたいです。

#### 4組 藤内 琥太郎

祥雲館で探究することは大切だと考えます。なぜなら、探究をしていくことで興味のなかったものに出会えたり、興味のあるものについてさらに深く学んでいくことができるからです。例えば、普段使っているインターネットよりも、あえて本や先生に聞いてみることによってインターネットでは知ることができなかった情報を細かく知ることができます。祥雲館での探究活動を一生懸命取り組み、様々なところで活躍できる人材になりたいです。

#### 5組 橋本 陽菜

先輩たちのいろいろな発表を聞き、発表するときの目線や話し方が勉強になりました。今まで自分が発表するという経験をしたことがなかったので、準備をしている段階からものすごく不安でしたが、やりとげることができ本当によかったです。もし、また発表できる機会に恵まれたら、今回発表でできなかったことをできるようにし、頑張りたいと思います。

#### 6組 魚崎 健太

僕は今回の探究祭で、探究した「その先」が大事だということを知りました。発表された先輩が、「ただ研究するだけだと内容が薄すぎた。」と1・2年次にアドバイスをされていました。実際に、研究したことを生かして何かしらの行動を起こしていた班の発表は、探究した「その先」を知ることができ、特におもしろかったです。まだ、本格的な探究は始まっていませんが、2年次、3年次になって何かを研究するときは、探究したことをどう生かすかを大切にしていきたいです。



サイエンスツアーin 東京



プログレス探究 A



Global Engagement



1組 水口さん



2組 竹山さん



3組 山上さん



4組 川嶋さん



5組 河崎さん



6組 稲生さん



質問もたくさん出ました



ビブリオバトルの投票です



ピロティで発表を聞きます

## 体育大会お疲れさまでした

天気が心配されましたが、無事予定通りに体育大会が行われました。前日から、多くの21回生のみなさんが準備に携わり、当日も体育大会の運営をしてくださいました。本当にお疲れさまでした。

競技では、2・3年次の迫力に圧倒されることもありましたが、1年次らしく一生懸命走ったり、競技に参加したり、応援したりする姿を見て、とても微笑ましかったです。来年は、21回生から優勝クラスが出るでしょうか？！

### 1組 片山 欧亮

高校初めての体育大会でした。コロナや天候などが不安でしたが、当日は天気が良く予定通り開催できてよかったです。各クラス旗が集まり、緊張感が高まりました。惜しくも1組は決勝に行くことができませんでしたが、悔しさをバネにして、今後の行事にも全力で取り組みたいです。

### 2組 兼松 花道

体育大会は練習時間がほとんどなく、上手くいくか心配でした。大縄は、練習ではほとんど跳べなかったけど、本番はみんなが丸となって50回以上跳べてよかったです。クラスのみんなで協力して、たくさんの競技を楽しめて、さらにクラスの絆が深まったと思います。



### 3組 片山 凱斗

私たち1年3組は、惜しくも入賞を逃してしまいましたが、3組の皆が選手を全員で応援しているところを見て、クラスが一つになっていると感じ、クラスの団結力がより深まった気がしました。私にとって、クラスの最高の思い出になりました。

### 4組 辰巳 咲帆

曇り空の下で、肌寒さを感じながら行われた体育大会は長いようであっという間に終わってしまいました。その中でも特に印象に残っているのは、リレーの応援です。男女ともにリレーの決勝で1位をとった時のクラスは、同じ感情を共有し、より団結力が強まったと思います。



### 5組 仏淵 遥

みなさん、体育大会お疲れさまでした。10月5日は思い出に残る1日となりました。先輩の力に圧倒されて勝利を掴むのは難しかったですが、クラスのために頑張る、クラスのために応援するという楽しい雰囲気がすごくいいなと感じました。

### 6組 市原 慎人

大縄や玉入れの結果は、文化祭や日々の生活で培ったクラスの絆を十分発揮して、ついてきたものではないかと思っています。大きな行事はこれで終わってしまったけど、後期も引き続きクラス全員で頑張ります。



## Photo Gallery in Sports Festival



綱引き



棒引き



玉入れ



リレー



クラスメイトを応援



大縄跳び



運営・片付けお疲れさまでした



先生たちも頑張りました





## 英語暗誦大会優勝&第3位

10月1日(土)に丹有地区スピーチコンテストと英語暗誦大会が県立有馬高校で行われました。21回生からは、1組の清水優紀さん、5組の神尾和都さんが暗誦大会に参加し、神尾さんが優勝、清水さんが3位になりました。2人とも、夏休み前に大会への出場を決め、9月から本格的に練習を始めました。ほぼ毎日、昼休みの「しゃべりタイム」や放課後にALTと練習をし、練習開始の頃からは見違えるほど流ちょうに話すことができるようになりました。また、英語だけでなく表現力もすばらしく、2人の英語暗誦に対する姿勢と成長には本当に感心しました。

来年は、21回生のみなさんの中からスピーチコンテストに参加してくれる人が出てくれることを期待しています！



## 読書感想文コンクール

夏休みに書いてもらった読書感想文。校内コンクールにおいて、以下の人たちが入賞しました。おめでとうございます。

優秀賞	1組	百津 かな	5組	峯山 ころこ
入選	5組	高松 志帆		
佳作	1組	清水 優紀	2組	中島 有香子
	4組	嘉土 直祐		

また、峯山ころこさんの作品は「令和4年度読書感想文コンクール 丹有高校支部審査会」において、優秀賞を受賞しています。峯山さん、おめでとうございます。



## もうすぐ10月考査です

10月18日(火)から10月考査が始まります。高校に入ってから2回定期考査がありましたが、今まで以上に授業内容が難しくなり、考査に向けての準備も念入りにしていかなければなりません。前回よりも1点でも高い点数をとろう、1つでも順位を上げようなど、どんなに小さな目標でも構いません。



妥協することなく全力で取り組みましょう。目指せ全教科8割以上、目指せiDEAシールゲット！！

### 【考査日程】

校時	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)
1	物理基礎	歴史総合	家庭基礎	数学A
2	現代の国語	数学I	言語文化	生物基礎
3	論・表I	英コミュI	情報I	年次集会

## 活躍する同級生を見て・・・

今回の通信では、探究祭での発表や英語暗誦大会、読書感想文など21回生の活躍をたくさん紹介することができました。みなさんは、同級生の活躍を見て、どのように感じていますか。教室で一緒に授業を受けているクラスメイトが、実は様々な活動に参加し、知識や経験の幅を広げているのを見て、「焦り」のようなものを感じている人。あなたは今、変化するチャンスが来ているのかもしれませんが。毎日の授業や部活動を精一杯頑張るのももちろん大事なことです。しかし、せっかく祥雲館に入ってきたのに、それだけで高校生活を終わらせてしまっているのでしょうか。祥雲館には学校内外で学びの場があります。このような恵まれた環境にいるにも関わらず、何一つプログラムや発表会に参加せずに卒業するのはもったいないと思いませんか。同級生の活躍を見て焦ったり、うらやましく思ったりするということは、自分も何かに挑戦したいと思っている証拠です。勉強が忙しいから、部活動の休みがないからと言い訳ばかりを並べるのではなく、とりあえず1歩踏みだして、参加してみませんか。

まずは、教室掲示してある科学のイベント案内を見てみましょう。面白そうなものがありますよ！

## 10月後半の予定

- 11日(火)~26日(水) 科目選択本登録 (これ以後の変更不可)
- 15日(土) 学習マラソン
- 18日(火)~21日(金) 10月考査
- 28日(金) 難関大説明会



## 11月の予定

- 1日(火) 全校集会
- 2日(水) 人権教育講演会
- 5日(土) 総合学力テスト
- 12日(土) オープンハイスクール (月曜日の時間割)
- 14日(月) 代休
- 18日(金) 創立記念芸術鑑賞会
- 26日(土) プロGRESS探究A

## 保護者の皆様へ

1年次後期が始まり、2週間が経ちました。ご家庭でのお子様の様子はいかがでしょうか。高校生活にもようやく慣れてきて、良くも悪くも余裕が出てきたように感じられます。日々の課題や予習・復習を効率的にできるようになった生徒がいる一方で、小テストへの取り組みがいい加減になったり、課題の解答を写すだけになったりと、取り組み方に差が出てきたことを心配しています。「環境が人をつくる」と言います。21回生が「当たり前のことを当たり前でできる」環境で高校生活を送ることができるよう、年次団で最善を尽くしていますが、中には周りと同じペースで進むことに不安を感じている生徒もいるように思います。保護者の皆様をご覧になって、学校生活や課題のことなどでご心配なことがあれば、遠慮なく学校に連絡をしていただけたらと思います。